

**製品名: オンコスタチン M (13Q11) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe15352**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	28kDa

**抗原情報**

遺伝子名	OSM
別名	Oncostatin M; OSM;
遺伝子 ID	5008.0
SwissProt ID	P13725
免疫原	ヒトオンコスタチン M/OSM の合成ペプチド

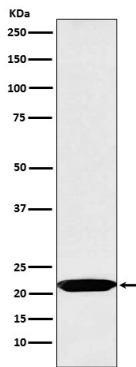
**背景**

成長調節剤。多くの腫瘍細胞株の増殖を抑制します。AIDS-KS 細胞の増殖を促進します。内皮細胞からの IL-6、G-CSF、GM-CSF などのサイトカイン産生を制御します。成長調節剤。多くの腫瘍細胞株の増殖を抑制します。AIDS-KS 細胞の増殖を促進します。内皮細胞からの IL-6、G-CSF、GM-CSF などのサイトカイン産生を制御します。I 型 OSM 受容体 (LIFR と IL6ST からなるヘテロダイマー) と II 型 OSM 受容体 (OSMR と IL6ST からなるヘテロダイマー) の両方を利用します。胎児肝細胞の成熟に関与し、肝臓の発達と再生を促進します (類似性による)。

## 研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;Jak\_STAT;

## 画像データ



Jurkat 細胞溶解物中のオンコスタチン M 発現のウェスタン ブロット分析。